

年末大掃除を迎えて～



蚊はデング熱などの感染症を媒介します！

蚊の発生源をなくすには

～シーズンオフにできること～

蚊はデング熱などの感染症を媒介します。

デング熱やジカウイルス感染症を媒介するヒトスジシマカの活動シーズンは5月中旬～10月下旬です。ヒトスジシマカは、秋になり気温が下がると成虫は死んでしまいますが、卵の状態ですべてを越します。

年末大掃除の時から、家の周りの発生源をなくすように心がけることにより、来年の蚊の発生を減らすことができます。

・落ち葉が溜まって、水溜まりにならないよう定期的に清掃をする

・タイヤにはビニールシート等を被せる
・ビニールシート等のたるみをなくす
・不要なタイヤは放置しない

侵入防止対策

・穴のあいた網戸は穴をふさぐ

・落ち葉が溜まって、水溜まりにならないよう定期的に清掃をする

・鉢植えの受け皿の水はこまめに捨てる

・整理整頓して水が溜まる場所をなくす

身の回りで出来ることは？

◎発生源となる 不要な水溜まりをなくす ことです。

- ・幼虫（ボウフラ）が育つ水溜まりをなくすよう、点検をしましょう。
- ・屋外で雨ざらしになっていた容器などには、卵が残っている可能性があります。今のうちに片付けましょう。

◎侵入防止

- ・網戸の点検をしましょう。
- ・穴のあいた網戸は、穴をふさいだり、新しく張り替えましょう。